

9000 9000

號 一

房官臣大	課局務主	裁
了結領受	出提領受	號番
大正二年四月八日	大正二年四月廿六日	大正二年四月廿六日
局長	局長	局長

本案の別紙を付添ひ別紙の筆を封入
 本件は内務省の管轄に属する事
 内務省の管轄に属する事
 内務省の管轄に属する事

本案の別紙を付添ひ別紙の筆を封入
 内務省の管轄に属する事

本案の別紙を付添ひ別紙の筆を封入
 内務省の管轄に属する事

本案の別紙を付添ひ別紙の筆を封入
 内務省の管轄に属する事

主務課員

主計

主務副官

閣議提出案 (陸普第 号)

陸軍省官制中別紙勅令案、通改正相成度理由書ヲ
具シ閣議ヲ請フ

(別紙)

陸軍省 陸普第一三七一號

四月廿六

勅令案

朕陸軍省官制中改訂案件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

帝名建軍ノ基礎ヲ充テ國一

家ニ害毒ヲ流スノ嫌アル事案ヲ

實施セシトスル上ニ小理ヲ強ニシテ

弊除アルヲ以テ斯ノ如キ提案ハ

中止スルヲ以テ閣議トシ

内閣總理大臣
陸軍大臣

大正三年六月十三日

大正三年六月十三日

一可了課長

本案ニ同意

歩兵局長



陸軍省
勅令
第8000号

8000

閣議提出案 (陸普第 号)
陸軍省官制中別紙勅令案ノ通改正相成度理由書ヲ
具シ閣議ヲ請フ

(別紙)

勅令案

朕陸軍省官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽
年 月 日

陸軍省
陸普第一三七一號

四月廿日

勅令第8000号

内閣總理大臣
陸軍大臣

大正三年六月十三日

本案ニ付
歩軍局長


陸軍省官制中左ノ通改正ス

附表中備考^中第一^号削^リ以下順次繰上ク

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

理由

現行陸軍省官制附表^ニ於テ陸軍大臣及同次官^ト任セラルル者ハ現役将官トスルノ規定ハ特^ク存置スルノ必要ナキ^ニ由ル

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ陸軍必官制中改
正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

年 月 日

内閣總理大臣
陸軍大臣

勅令第 号

陸軍必官制中左ノ通改正ス

附表備考中第一号ヲ削リ以下順次繰上ク

陸軍省

本案ハ石口重のナレトモ有リ
后行ノ控入

付付アリ局長

常制案ニ付分ニト付
粘ノ意見ナリ
年々澤長

本案書ハ送附的有
以正ノ件

表
石口重

高級副官

主務副官
主計

本案ニハ不同意ナリ
工兵課長

主務課長

主務課員

0011 0012

房官臣大	課局務主	號番
了結領受	出提領受	大正二年四月廿六日
大正八年四月廿六日	大正二年四月廿六日	大正二年四月廿六日
長	局	帶

本案ニハ同意ナリ

植野野之伴

本案ニハ同意ナリ

山崎澤長

各局課連帶

院

0011 0012

受領番	件名	大臣	決裁	主務局
領號	陸軍平時備制中改正ノ件	心		大正二年七月廿八日 大正二年四月廿八日 大正二年
廳名	二〇一三ノ二	次官	主務局長	局長
廳名	陸軍	云	参事官 	本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	高級副官	主務課長	本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主務副官	主務課員	本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主計		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主務副官		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主計		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主務副官		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主計		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主務副官		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主計		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 
廳名	陸軍	主務副官		本署ニハ有テナリ 植野 隆之助 

參謀總長、照會案

陸軍平時編制中別紙軍令案、通改正致度

異存無之候ハ、可仰 允裁理由書ヲ添へ及照

會候也

(別紙ハ上奏案中ノ軍令案トス)

右異議ナキ回答アリタル後

上奏案

陸軍平時編制中別紙通改定相成之施行命令理由書ヲ具

シ謹テ奏ス

(別紙)

朕陸軍平時編制ヲ改定シ之カ施行ヲ命ス

御名 御璽

年 月 日

陸軍大臣

軍令陸乙第 號

軍令陸乙第十二號

七月三日

陸軍平時編制附表第二十九號陸軍省編制表中左

附

通改正ス

備考中(一)大臣及次官に任セラルル者ハ現役將官トス

ヲ削ル

六月二日上奏

陸軍平時編制改定理由書

陸軍大臣及同次官に任セラルル者ハ現役將官トスル

陸

陸

ST00

ノ規定ハ特ニ存置スルノ必要ナキニ由ル

參謀總長、以會案

(陸軍省
案曰)

陸軍省編制改正ニ関シ參密第四二四号第四

号以下少回答有欲多事項ニ就テハ別紙甲号

及乙号ノ用ニ協定シ甲号、就テ^{車置}違半欄

乙号ニ就テハ大臣、參謀總長、教育總監ニ於

テ協定政^置度^置ニ及^置賜^置意^置多^置也

教育總監、以會案

今般陸軍省官制附表ト同時編制陸軍省

編制表ト備考(一)ヲ削除ノ事ニ可成^置就^置テ

陸軍大臣及參謀總長、教育總監トノ間ニ於

五月三十日

ケル業務中別決甲号中号三號以下及別決乙
号ノ通協定改置後ハ及照議多也
通テ甲号ハ可違 年關乙号ハ三部ノ協議ニ
止メ度申添多也

陸軍省

陸軍第一二〇

號

號

五月三十日



陸軍



(甲號)

6100

陸軍省、參謀本部及教育總監部關係
業務擔任規定ノ要旨

一、左ニ掲クル事項ハ參謀總長陸軍大臣ニ協議ノ上
允裁ヲ仰キ之ヲ當該軍隊、傳宣シ且陸軍大臣ニ移
ス陸軍大臣ハ要スレハ之ニ關スル區處ヲ為ス

(一) 地方ノ安寧秩序保持為兵力ノ使用

(二) 外國ニ軍隊(憲兵隊ヲ除ク)ノ派遣及其ノ交代

(三) 朝鮮及滿洲駐劄軍隊ノ交代

(四) 特別大演習ニ關スル事項

(第四號ハ野外要務令ヲ改正スルヲ要ス)

二、戰時編制動員計畫及之ニ關スル諸令規並動員令、

復員令、部隊、編成命令ハ參謀總長之ヲ起案シ陸軍大臣ニ協議ノ上 先裁ヲ仰キ陸軍大臣ニ移シ陸軍大臣之ヲ奉行ス

三、平時編制中軍隊（憲兵隊及懲治隊ヲ除ク）及參謀總長所管諸部及學校編制ハ參謀總長ノ主管、教育總監所管諸部及學校ノ編制ハ教育總監ノ主管、其ノ他ハ陸軍大臣ノ主管トス

平時編制ハ各主管ニ於テ起案シ參謀總長ニ在リテハ陸軍大臣ニ、教育總監ニ在リテハ陸軍大臣及參謀總長ニ協議ノ上陸軍大臣ト連署シテ上奏シ陸軍大臣ニ在リテハ參謀總長ニ協議ノ後連署上奏シ

陸軍大臣之ヲ奉行ス

四、將校同相當官ノ人事取扱ニ付テハ左記各號ニ依ル

(一)將校同相當官ノ任免進退補職ニ關スル事項及將

校同相當官拔擢候補者決定ノ件ハ陸軍大臣ヨリ

參謀總長及教育總監ニ協議ノ上陸軍大臣之

ヲ取扱フ

(二)前號協議ノ為陸軍大臣、參謀總長及教育總監

ハ時日ヲ定メ陸軍省ニ會同ス但シ陸軍大臣、參謀總

長又ハ教育總監事故アルトキハ陸軍大臣ニ在リテハ

陸軍次官、參謀總長ニ在リテハ參謀次長、教育

總監ニ在リテハ教育總監部本部長ヲ代理トシテ

陸軍省

會議ニ列席セシムルコトヲ得

(三) 事務ノ敏活ヲ圖ル為陸軍大臣、參謀總長、教育

總監協議ノ上細部ニ關スル規定ヲ設クルコトヲ得

(四) 前各號ノ取扱ハ戰時又ハ事變ニ當リ人事ノ取扱

ニ關シ特別ナル機關ヲ設置セラレタル場合ニハ別

ニ定メラルル所ニ依ル

(乙號)

人事ニ關シ陸軍大臣、參謀總長及教育總監
ノ協定事項

一、陸軍大臣、參謀總長及教育總監關係業務擔
任規定ノ要旨第四、第三號ニ依リ左ノ規定ヲ設ク

當分ノ内將校同相當官ノ任命進退及補職ハ左
ニ掲クルモノヲ除クノ外ハ參謀總長及教育總監ニ
協議シ經スレテ陸軍大臣ニ於テ取扱フコト

(イ) 將官ノ人事ニ付内奏スル場合ハ參謀總長及
教育總監ニ協議ス

(ロ) 參謀總長所管内ノ者ノ人事ハ參謀總長、教
育總監所管内ノ者ノ人事ハ教育總監ヨリ



0024

陸軍大臣ニ移牒ス

二、同右第二號ニ於ケル會議ノ時日ハ當分ノ内定日ヲ設ケス必要ニ應ジ陸軍大臣ヨリ時日ヲ通牒シ若クハ人事局長ヲ以テ案件ヲ齎ラシ協議セシム

三、本協定事項ハ陸軍大臣、參謀總長、教育總監ノ内交迭スル者アルトキハ更ニ改訂スルモノトス

陸軍大臣ノ主任事項トスルニ由リ

ナリトス 尖部、於テ亦前扱ニ成ル

二十者

軍事課

補任課

第三項ニ依リ大臣

協定ニ依リ大臣

後

補任課

陸軍大臣ニ移牒ス

二、同右第二號ニ於ケル會議ノ時日ハ當分ノ内定日ヲ設ケス必要ニ應ジ陸軍大臣ヨリ時日ヲ通牒シ若クハ人事局長ヲ以テ案件ヲ齎ラシ協議セシム

三、本協定事項ハ陸軍大臣、參謀總長、教育總監、内交迭スル者アルトキハ更ニ改訂スルモノトス

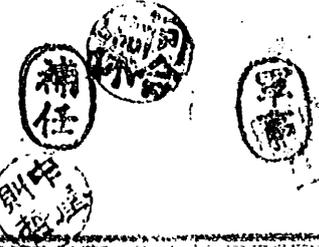
大臣ノ交迭ニ當リ第三項ニ依リ大臣、參謀總長、教育總監、更ニ協定スル者、深ニ於テ詮議相成後

二月十七日

神谷深

陸軍深山中

5



此期田及実行の図とス大臣の内閣ト呈出シ
天志ヲ承ケル

參謀部 參密第四二四號 陸軍

陸軍平時編制中改正ノ件回答並照會

大正二年五月二十一日 參謀總長子爵長谷川

陸軍大臣男爵木越安綱殿

五月二十日陸密第一一二號ヲ以テ陸軍平時編制
中改正ノ件照會相成候處該照會中別紙ノ事
項ニ關レテハ本職ノ意見概要左記ノ通ニ共條
矣段同答旁、及照會共也

追而照會文追書中陸軍省官制改正ノ實施
ハ期限切迫シ且勅令ニ依リ軍令ヲ制スル云々
ト有之候處軍令タル平時編制ヲ改正セサル

五月廿日



平時編制ハ參謀總長ノ主管トスルコト

三、四、闕シ

人事取扱ニ就テハ別紙ノ通

四、其ノ他細部ニ闕スル多少ノ意見ハ後日ノ交渉ニ讓ルコト、可致モ前諸項ハ平時編制改正ニ伴フ重要事項ニ付其ノ要項ハ先以テ之ヲ決定シ連署上聞ニ達スルト同時ニ編制改正ノ允裁ヲ受クルコトニ致度

0030 0200

此後約定は是即共連署上奏とす
允裁ヲ仰キ幸リテ松ノ下ニ必由チト認ム

軍事課

一本件ノ閣下ニ当課ノ意見ハ適リ附手ヲ以テ陳
述スル通リトス

二 陸海商協利改巨津ニ約定セシ事由テ協利改
正一 允裁ヲ仰リ尚時ニ連署上奏ノ慮也
ト云ヒ陸海本部ノ意見ハ同登表ト稱ス

(海軍印) 甲

81 陸軍

陸軍人事取扱改正要領

一、陸軍人事部ヲ置ク

(陸軍大臣、參謀總長、教育總監協議ノ上、平時
編制トシテ帷幄上奏ニ依リ 允裁ヲ仰ク)

二、陸軍人事部職員

長

現役高級將官 一

(天皇ニ直隸ス)

詮衡員

若干

(陸軍大臣、參謀總長、教育總監及陸軍現役

犬(中)將)

部員

若干

陸

軍

長本職
大臣現役者
人事、取扱方
現行ト一教
セルルヲ要ス

長本職に現役大中時兼職一次長、本職に中時兼職
大臣現役者ナトキハ長ニ、又次官ハ次長ニ補ス
人事、取扱方ヲ現行ト一教セルルヲ要ス

補仕保

詮衡員及詮衡事項多キトキハ人事取扱ニ滞ヲ来ス

0033 第四項第三号ニ據ルヲ適當ナリト認ム

補仕保

蘇州

035 其區區ハ此等不可言ナリ

人事局長外若干兼職ス

三武官ノ進退任免補職命課戰時職員叙位
叙勲等ハ人事部於テ案ヲ具シ允裁ヲ
受ケ之ヲ陸軍大臣ニ移ス陸軍大臣ハ現行ノ方
法ニ依リ之ヲ發表ス

叙位叙勲ハ條規ニ依リ行フモノナルヲ以テ人事新ニ移ス
必專ラ豫メ戰時職員ハ大臣專行ノ事其取願ハ少ク
且重要ナラス補職以外ノ命課モ多ク大臣ニ委任セラル
事項ニテ重要ナラス共ニ現行ノ例ニ依リ可ナリ
本案ハ人事部長於テ允裁ヲ仰クコトハ(但官條
理大臣ヨリ或ハ大臣ヲ總理大臣ヲ經由允裁ヲ仰ク制度
將官ノ補職ハ大臣於テ允裁ヲ仰ク時同ニ移シ時同
ニテ法令又其他ハ大臣於テテテテテテテテテテテテ
場合ニ限定セバ官制中ノ大臣ノ權限ヲ一時削減シテ
場合ト見テ時同ニ於テモ兼務スヘキヤモ知レカレトモ現任大臣
場合於テモ事行ハルモ大臣ノ權限ハ未ダ前同ニシテ
官制改正ノ必要ヲ認ムル又本案ハ總督於テ人事部長ヲ
補助機關トシテ各理ニテモ若シ大臣ノ權限ヲ削減シテ人事部長
不ニ至テ大臣ハ人事行政ノ首魁トシテ軍令給衛員ノ又トシテ
是又各省官制通則ニ同様ス 補仕保

蘇
出
報

(永)

覽

外務課 神位課 主計課 衛生課

受領番 領 密 第 二 五 一 號 三 廳 名 軍 事 課
件 名 陸軍平時編制中改正ノ件

大臣



次官



高級副官



主計

主務副官

決

參事官

裁

主務局長



主務課長



主務課員



0035

主務局長 受領番 大正二年五月二十日
主務課長 受領番 大正二年五月二十日
主務課員 受領番 大正二年五月二十日
大正二年五月二十日

聯帶局長



聯帶課長



審案筆記者



其ノ就テハ別紙中ニ不同意ノ條項有之ヲ得
者其ノ事項逐細部ニ後日ノ交渉ニ譲リ
以際至急編制改正ノ裁ヲ仰キ度申候也

陸軍省 陸密第一一二號

五月二十日

陸軍



(大正二年五月十七日於局長會議)

一、左ニ掲クル事項ハ參謀總長ニ於テ陸軍大臣ニ協議
ノ上 允裁ヲ仰キ傳宣スルコト但シ其五五號ハ陸
軍大臣ニ移シテ大臣之ヲ奉行スルコト

~~作戦計畫書及之ニ關係スル事項~~

- 一、地方ノ安寧秩序保持ノ為出兵ヲ命スルコト
- 二、外國ニ軍隊(憲兵隊ヲ除ク)ヲ派遣スルコト
- 三、朝鮮及滿洲駐劄軍隊ノ交代派遣
- 四、陸海軍防禦計畫要領(防務條約簽結事項)
- 五、特別大演習ニ関スル事項

(第五號ハ野外要務令ヲ改正スルコト)

二、戰時編制及動員計畫ニ関スル諸令規程ニ動員令、復員令、部隊ノ編成命令ハ參謀總長之ヲ起案シ陸軍大臣ニ協議ノ上 允裁ヲ仰キ陸軍大臣ニ稔シ大臣ニ於テ發布スルコト

三、平時編制中軍隊(憲兵隊及懲治隊ヲ除ク)及參謀總長所管ノ諸部ノ編制ハ參謀總長ノ主管教育總監所管諸部及學校ノ編制ハ教育總監ノ主管其ノ他ハ陸軍大臣ノ主管トス
 平時編制ハ各主管ニ於テ起案シ參謀總長及教育總監ニ在リテハ陸軍大臣ニ協議ノ上大臣ト連署シテ上奏シ陸軍大臣ニ在リテハ參謀總長

二協議ノ後上奏シ其ノ發布ハ總テ陸軍大臣ノミ
ノ副署ヲ以テス

四、將校同相當官ノ人事取扱ニ付テハ左記各號ニ依
ルコトニ關スル規定ハ内奏 允裁ヲ仰リモトス

(一) 將校同相當官ノ仕免進退補職ニ關スル事項
及將校同相當官拔擢候補者決定ノ件ハ
陸軍大臣參謀總長及教育總監協議ノ上
大臣ニ於テ之ヲ取扱フコト

(二) 前号協議ノ為陸軍大臣、參謀總長及教育
總監ハ時日ヲ定メ陸軍省ニ會同ス但シ大臣、總
長又ハ總監ニ於テ事故アルトキハ次級者ヲ代

理トシテ會議ニ列席セシムルコトヲ得

(三) 陸軍大臣現役將官ナルトキハ將校同相當官ノ

任免進退補職ハ左ニ掲クルモノヲ除ク外參謀

總長及教育總監ノ協議ヲ經ス決行スルコト

第四項中左ノ如ク改正ス

第一号ニ就テ

陸軍大臣ヨリ參謀總長及教育總監ハ

協議ノ上大臣ヲテ之ヲ取扱フコト

第三号ニ就テ

時宜ニ依リ將校同相當官ノ任免進退及

補職ハ左ニ掲クルモノヲ除ク外參謀總長

及教育總監ハ協議ノ上陸軍大臣ニ任

スルコトヲ得

理トシテ會議ニ列席セシムルヲ得

(三) 陸軍大臣現役將官ナルトキハ將校同相當官ノ

任免進退補職ハ左ニ掲クルモノヲ除ク外參謀

總長及教育總監ノ協議ヲ經ス決行スルヲ

(1) 將官ノ人事ニ付内奏スル場合ハ參謀總長及

教育總監ニ協議ス

(2) 參謀本部所管内ノ者ノ人事ハ參謀總長

教育總監部所管内ノ者ノ人事ハ教育總監

ヨリ大臣ニ移牒ス

(四) 前各号ノ取扱ハ戰時又ハ事變ニ當リ軍事内局

ヲ置カレタル場合ニハ別ニ定ムル所ニ依ル

(オワリ)

時 五



0043

陸軍省 第四四號第二

陸軍平時編制中改正ノ件回答

四月廿九日

大正二年 四月廿九日 參謀總長 長谷川好

陸軍大臣 野澤木 越安 綱殿



陸軍第八七號ヲ以テ照會相成候陸軍平時
編制中改正ノ件ニハ同意スヘキモ本改正ハ
軍制ノ本義ニ變化ヲ来スヘキヲ以テ軍務機
関ノ組織及職域ニ所要ノ改正ヲ加ヘ軍令
ノ奉行ノ人事ノ動員ノ編制等主トシテ軍隊
統帥ニ関係アル事項ヲ適當ノ官階ニ分
配シ軍制ノ基礎ヲ確立スルノ必要アリト認



公依テ先ツ其ノ要綱ヲ協議決定シタル後
照會ノ改正ヲ實行スルコトニ致度此段及回

照會
署名及照會

省内於ケル各職ノ權限ヲ
無視シ處勢ノ例規ニ違
反シテ決行セラルル事ニ附
帯ノ形勢ニ對シテハ當譯
於テ詮議スルノ必要アリ決
然テ返戻ス

大正二年五月廿

軍部


福林印

教密錄 三 一 號

陸軍省編制中改正之關る件回答

大正二年五月二十日 教育總監男爵淺田信興

陸軍大臣男爵木越安綱殿

陸軍省編制中改正之關る陸密第一三〇

號照會之件 異存之多也



陸 軍

參謀本部 參密第四二四號第六

陸軍省編制改正ニ関ス件回答

大正二年五月三十日 參謀總長子爵長谷川好

陸軍大臣男爵木越安綱殿

陸軍省編制改正ニ関シ陸密第一二〇號ヲ以テ照會ノ趣異存無之此段及回答候也

五月三十日



（浪味印行）

陸

軍

(永久)

閱

0047

受番	領號	密受第ニ〇一第ノ二	廳名	庫事課
件名	陸軍省家謀部勅諭陸軍務擔任規定ノ件			
大臣	次官 			
決裁	參事官	高級副官		主務副官
主務局長	主務課長	主務課長		主務課員
電事第ニ〇一第			主計	
大正二年六月六日	大正二年六月五日	大正二年六月六日	大正二年六月六日	大正二年六月六日
聯帶局長	聯帶課長	審案筆記者		

參謀總長及教育總監、以爲案 (程書)

陸軍省編制改正、伴、陸軍省參謀本部及教

育總監部關係業務擔任規定ノ件

陸軍省編制改正、伴、陸軍省參謀本部及教

育總監部關係業務擔任規定ノ案旨別紙

ノ旨遵照ヲ以テ、上奏可致、付異存無之

多ク、上奏書、^{陸軍省}陸軍省參謀本部ノ上、^{陸軍省}陸軍省成度及照

會書也

陸軍省 陸密第一二六號

六月六日

(別紙ハ上奏案ノ旨)

上奏案



陸軍省參謀本部及教育總監部關係
業務擔任規定制^{（附）}據^{（上）}件

陸軍大臣

參謀總長

教育總監

陸軍省編制改正に伴ひ陸軍省參謀本部及教育總監部關係業務擔任規定ヲ別紙ノ要旨ニ依リ制定セラルルノ必要ヲ認め就テハ該規定ハ皇詔ニ先帝陛下ノ允裁ヲ仰キ奉リタル陸軍省參謀本部關係業務擔任規定ニ關係ヲ有スルヲ以テ後日成案ヲ具シ更ニ可仰

允裁

右

謹テ

上奏ス

(別紙に陸密第一二〇号返答ノモノト同シ)

六月六日

木
料
印
封

六月六日上奏
印



教育總監部關係

陸軍省參謀本部 教育總監部關係

業務擔任規定之件 回答

大正六年六月 教育總監男爵淺田信興

陸軍大臣男爵木越安綱殿

陸密第一二六號ヲ以テ昭會ニ系ル貴省參謀

本部及當部關係業務擔任規定之件異

存無之候條別紙 上奏書ハ捺印及回答

候也

六月六日



陸軍

參謀本部 參密第四二四號八

陸軍省參謀本部及教育總監部關係業務擔任規定件回答

大正二年六月六日

參謀總長于野長谷川好道

陸軍大臣男島村裁安網殿

陸軍省編制改正ニ伴フ陸軍省參謀本部及

教育總監部關係業務擔任規定ノ件ニ関シ

陸密第一二六號ヲ以テ照會ノ趣異存無之上

奏書ニ捺印及返戻候也

六月六日



陸軍

0053

閱

(永久)

軍務局人事局事務局長事務局

陸軍第九五號 騎兵第七五號

七月七日

受領 番 號 密受第 二〇一號ノ二	件名 陸軍省參謀本部教育修習區部關係業務擔任ノ件	大臣	次官	高級副官	主務副官 主計	決裁	參事官	主務局長	主務課長 主務課員	主任務局 受領 大正 年 月 日 提出 大正 年 月 日 領受 大正 年 月 日 了結 大正 年 月 日	聯帶局長
----------------------------	-----------------------------	----	----	------	------------	----	-----	------	--------------	------------------------------------------------------------------------------	----------

大臣ヲ參謀總長ニ回答案 (陸密号)

陸軍省、參謀本部、教育總監部關係業務擔任

ノ件、就中參密第七一七号第一ノ以テ照會ノ趣

異存無之也

陸軍省 陸密第一五三號

七月七日



0055



至急

三十七號 七月一日

陸軍省 參謀本部 第七一七號第一

陸軍省 參謀本部 教育總監部 關係業務 担任 許

大正二年七月一日 參謀總長 子爵 長谷川好道

陸軍大臣 楠瀬 幸彦 殿

陸軍省 參謀本部 教育總監部 關係業務

擔任規定 二條 列紙 上 奏 案 之 通 連 署 仰

允 裁 度 及 照 會 候 也

陸軍省 參謀本部



陸軍

別紙

上奏案

陸軍省參謀本部、教育總監部關係
業務擔任之件

(撤封印行)甲

9900
参謀本部より四覽ノ為送付ス
中野誠可書ハ大正二年八月十日
参謀本部ノ送付ス



陸軍省
陸軍省
陸軍省

4900

別紙

上 奏 案

陸軍省參謀本部、教育總監部關係
業務擔任之件

陸軍大臣

參謀總長

教育總監

陸軍省參謀本部、教育總監部間ニ於ケル
關係業務ノ擔任ニ關シ別冊規定之通被
定度謹テ奉仰 允裁候也

大正二年七月八日上奏令十日出裁可

陸軍

(復味印付)甲

秘

陸軍省
參謀本部
教育總監部

關係業務擔任規定

陸軍省、參謀本部、教育總監部
關係業務擔任規定

第一 總則

第一條 本規定ハ陸軍省、參謀本部、教育總監部
相互間ニ關係アル平時業務ニ関シ其ノ擔任主管ヲ
定ムルモノトス而シテ本規定ニ定メサル事項ハ平時諸
條規ニ依ル

第二條 本規定ノ外陸軍省、參謀本部、教育總監
部主管事項ニシテ他ノ主管事項ニ關係ヲ有シ重
要ナルモノハ各々其ノ性質ニ應ジ互ニ協議スルモノトス

第三條 總テ諸條規ノ解釋ニ就テハ各其ノ主管
者ニ於テ講究レ(要スレハ互ニ協議ノ後)之ヲ奉行者
傳宣シタル者ニ於テ之カ指ボヲ為スモノトス

第四條

戰時又ハ事變ニ當リ未タ大本營ヲ置カサル間ニ於ケル業務ニ關シテモ亦本規定ヲ準用スルモノトス

第二 業務ノ主管及手續

第五條

左ニ掲ケル事項ハ參謀總長之ヲ起案シ陸軍大臣若ハ教育總監ニ協議シ 允裁ヲ仰キタル後關係部隊ニ傳宣スルカ若ハ陸軍大臣ニ移シ同大臣之ヲ奉行ス而シテ參謀總長ノ傳宣シタルモノハ之ヲ陸軍大臣ニ通牒シ陸軍大臣ハ要スレハ之ニ關スル區處ヲ爲ス

(一) 地方ノ安寧、秩序保持ノ爲兵力ノ使用

(二) 朝鮮、滿洲駐劄及清國駐屯軍隊ノ任務、配置、行動及交代

(三) 外國ニ軍隊ヲ遣送シ外國派遣軍隊ノ任務

行動及其交代

(四)

臨時編成若、動員セル軍隊ノ任務及行動

右(一)乃至(四)号ハ陸軍大臣ニ協議ノ上參謀總長

允裁ヲ仰キ之ヲ傳宣ス

(五)

特別大演習ニ關スル事項

(六)

師團對抗演習ニ關スル事項

右(五)及(六)号ハ陸軍大臣及教育總監ニ協議ノ上

參謀總長 允裁ヲ仰キ之ヲ傳宣ス

(七)

動員令、復員令、戰備令、戰備解除令、應急

準備令、部隊ノ編成及解散命令

(八)

戰時編制

(九)

戰時諸規則

經理衛生及補充ニ關スルモノヲ除ク

(十)

動員計畫令及年度動員計畫訓令

(土) 臨時部隊編成要領

右(七)乃至(土)号ハ陸軍大臣ニ協議ノ上參謀總長

允裁ヲ仰キ陸軍大臣之ヲ奉行ス

(三) 野外要務令、攻城教令、要塞防禦教令

右(十二)号ハ陸軍大臣及教育總監ニ協議ノ上參

謀總長 允裁ヲ仰キ陸軍大臣之ヲ奉行ス

第六條

作戰計畫、同訓令及要塞防禦計畫、同

訓令ハ參謀總長之ヲ起草シ 允裁ヲ仰キタル後

關係部隊ハ傳宣ス但シ本條ニ要スル資材糧秣

等ニ關シテハ豫メ之ヲ陸軍大臣ニ協議ス

第七條

左ニ掲クル事項ハ教育總監之ヲ起草シ陸

軍大臣及參謀總長ニ協議シ 允裁ヲ仰キタル後

陸軍大臣ニ移シ同大臣之ヲ奉行ス

(一) 各兵操典

(二) 諸教範

(三) 軍隊教育令、將校團教育令

第八條

左ニ掲クル事項ハ陸軍大臣之ヲ起案シ參

謀總長若ハ教育總監ニ協議シ 允裁ヲ仰キ

タル後同大臣之ヲ奉行ス

(一) 經理衛生及補充ニ關スル戰時諸規則

(二) 主要ナル兵器、器具、材料制式ノ根本的改正又

ハ新制定ニ關スル事項

(三) 内地團隊憲兵隊ヲ除ク配置ニ關スル事項

(四) 其ノ他國防用兵ニ關係アル重要ナル平時諸制度

右(一)乃至(四)号ハ參謀總長ニ協議ス

(五) 重要ナル軍事ノ研究ニ關スル事項

(六) 特命檢閲ニ關スル事項

(七) 其ノ他教育ニ關係アル重要ナル平時諸制度

右(五)乃至(七)号ハ參謀總長及教育總監ニ協議ス

第九條

動員計畫令細則年度動員計畫訓令細則

則、要スルトキ臨時部隊ノ編成ニ關スル細則ハ參

謀總長之ヲ起案シ陸軍大臣ニ協議、後陸軍

大臣之ヲ令達ス

動員計畫ニ係ル經理規程ハ陸軍大臣之ヲ起案シ

參謀總長ニ協議、後陸軍大臣之ヲ令達ス

第十條

軍隊(憲兵隊及懲治隊ヲ除ク)及參謀總長

所管諸部及學校ノ平時編制ハ參謀總長ノ主管、教育

總監所管諸部及學校ノ平時編制ハ教育總監ノ

主管、其ノ他ノ平時編制ハ陸軍大臣ノ主管トス

前項記載ノ平時編制ハ各主管者ニ於テ之ヲ起案シ參謀總長ニ在リテハ陸軍大臣ニ、教育總監ニ在リテハ陸軍大臣及參謀總長ニ協議ノ上陸軍大臣ト連署上奏シ陸軍大臣ニ在リテハ參謀總長ニ協議ノ上連署上奏シ陸軍大臣之ヲ奉行ス

第三 人事

第十一條

將校同相當官ノ人事取扱ニ就テハ左記各節依ル

(一) 將校同相當官ノ任免進退補職ニ関スル事項及拔擢候補者決定ノ件ハ陸軍大臣ヨリ參謀總長及教育總監ニ協議ノ上陸軍大臣ニ於テ取扱フ

(二) 前節協議ノ爲陸軍大臣、參謀總長及教育總監ハ時日ヲ定メ陸軍省ニ會同ス但シ陸軍大臣、參謀總長又ハ教育總監事故アルトキハ陸軍大臣ニ在リテハ陸軍次

官、參謀總長ニ在リテ、參謀次長、教育總監ニ在リテ、教

育總監、本部部長ヲ代理トシテ會議ニ列セルコトヲ得

(三) 事務ノ敏活ヲ圖ル爲、陸軍大臣、參謀總長、教育

總監協議ノ上、細部ニ關スル規定ヲ設クルコトヲ得

(四) 前各號ノ取扱ハ、戰時又ハ事變ニ當リ、人事ノ取扱

ニ關シ、特別ナル機關ヲ設置セザル場合ニ別ニ定

メラル所ニ依ル

附加規定

第十二條

本規定ノ實施ト共ニ、明治四十一年十二月上奏ノ

陸軍省參謀本部關係業務、務擔任規定ヲ廢ス、但シ

戰時編制ハ、大正二年八月三十一日迄、該規定ニ依リ之ヲ處

理ス